



建設技 第 11993 号
2024 年 10 月 22 日

株式会社 中野建設 様

佐賀県知事 山口 祥義



建設材料試験成績書について(通知)

2024 年 9 月 5 日付けで依頼された

佐賀県アスファルト混合物事前審査制度試験 試験の結果は、別紙のとおりです。

アスファルト混合物の事前審査成績書

建設技第 11993 号
2024年10月22日

佐賀県佐賀市水ヶ江2-11-23

株式会社 中野建設 様

公益財団法人 佐賀県建設技術支援機構
材料試験センター
所長 末次 俊郎
〒849-0925 佐賀県佐賀市八丁畷町8-1
TEL (0952)30-6865 FAX (0952)31-3959

2024年 9月 5日付けで依頼されたアスファルト混合物の事前審査の結果は、アスファルト混合物事前審査成績書のとおりです。

認定混合物名称 密粒度ギャップAs混合物 MG-13(75)改質I型

摘 要

注意 当試験所の書面による許可無くして、この試験成績書の一部だけを複製してはいけません。

事前審査認定アスファルト混合物（一般・耐流動混合物〔バッチ式〕）用 総括表

建設技第	11993号		有効期間	2024年10月22日～2025年10月21日		
依頼者名	株式会社 中野建設		工場名またはプラント名	株式会社 中野建設 鹿島合材工場		
混合物の名称	密粒度ギャップアスファルト混合物（最大粒径13mm）MG-13（75）改質I型					
使用Asの名称	改質アスファルトI型		Asメーカー	ニチレキ(株)		
使用骨材の室内配合・産地			現場配合			
骨材名	配合比(%)	成績書番号又は会社名		種別	配合比(%) 計量値(kg)	
6号砕石	61.7	2024年4月16日 建設技第15011号		3BIN	59.2 592	
粗砂（海砂）	24.5	2024年5月14日 建設技第10026号		1BIN	29.1 291	
細砂（海砂）	6.1	2024年2月13日 建設技第13944号				
石粉	7.7	福岡県田川市大字弓削田2803番地の1 船尾鉦山(株)		石粉	6.9 69	
				アスファルト	4.8 48	
計	100.0			計	100.0 1000	
通過 質量 百分 率 (%)	ふるい目	室内配合	現場配合	確認抽出試験	粒度範囲	
	53 mm				—	
	37.5 mm				—	
	31.5 mm				—	
	26.5 mm				—	
	19 mm	100.0	100.0	100.0	100	
	13.2 mm	96.1	98.0	97.7	95～100	
	4.75 mm	38.5	39.5	39.1	35～55	
	2.36 mm	37.4	37.5	38.2	30～45	
	600 μm	30.3	21.5	29.9	20～40	
	300 μm	21.0	15.6	19.6	15～30	
150 μm	10.2	9.9	9.0	5～15		
75 μm	7.0	7.0	5.1	4～10		
		室内配合	現場配合	確認試験	基準値	
アスファルト量	(%)	4.8	4.8	4.66	4.5～6.5	
安定 密度	密度	(g/cm ³)	2.379	2.362	2.380	—
	理論密度	(g/cm ³)	2.485	2.485	2.485	—
シ ヤ 試 験	空隙率	(%)	4.3	4.9	4.2	3～7
	飽和度	(%)	72.1	69.2	72.5	65～85
ル 験	安定度	(KN)	9.68	10.44	13.35	4.90以上
	フロー値	(1/100cm)	24	22	25	20～40
動的安定度	(回/mm)	—	—	6000以上	3000以上	
基準密度	(g/cm ³)	—	2.362	—	—	
混合物出荷目標温度		165±20℃				
摘 要	動的安定度が6000回/mmを超える場合は、6000回/mm以上と報告をしています。（「舗装調査・試験法便覧[第3分冊][3]-52ページ」による）					

加熱アスファルト混合物 室内配合試験 結果表

調査名 : 佐賀県アスファルト混合物事前審査制度試験

依頼者名 : 株式会社 中野建設

工場名または

プラント名 : 株式会社 中野建設 鹿島合材工場

試料の種類 : 密粒度ギャップアスファルト混合物 (最大粒径13mm)

(呼び名) MG-13 (75) 改質 I 型 () 内数字は室内配合試験時の突固め回数です。

1. 合成粒度

ふるい目の開き	53mm	37.5mm	26.5mm	19mm	13.2mm	4.75mm	2.36mm	600 μ m	300 μ m	150 μ m	75 μ m
合成粒度(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	96.1	38.5	37.4	30.3	21.0	10.2	7.0
粒度範囲(%)	100	100	100	100	95~ 100	35~ 55	30~ 45	20~ 40	15~ 30	5~ 15	4~ 10

2. 示方配合 (質量百分率)

材料の種類	S-40 (3号)	S-30 (4号)	S-20 (5号)	S-13 (6号)	S-5 (7号)	スクリー ニングス	粗砂 (海砂)	細砂 (海砂)	フィルター	アスフ アルト	合計
配合率(%)				58.7			23.4	5.8	7.3	4.8	100.0

3. マーシャル性状

項目 (単位)	室内密度 (g/cm ³)	空隙率 (%)	飽和度 (%)	安定度 (kN)	フロー値 (1/100cm)
試験結果	2.379	4.3	72.1	9.68	24
基準値	—	3~7	65~85	4.90以上	20~40

4. 示方配合理論密度(g/cm³) = 2.485

摘 要

使用材料総括表 (1)

1. 使用材料の種類及び産地等

使用材料	産地及び購入先	備考
S-13(6号)粒径13~5mm	藤津郡太良町大浦 地内 (有)有明石材	2024年 4月16日 建設技第15011号
粗砂 (海砂)	長崎県壱岐市 沖合 (株)有明商事	2024年 5月14日 建設技第10026号
細砂 (海砂)	長崎県長崎市神浦上道徳 地先 (株)有明商事	2024年 2月13日 建設技第13944号
石粉	福岡県田川市大字弓削田2803番地の1 船尾鉦山(株)	成績書
アスファルト	ニチレキ(株)	成績書

2. 使用アスファルトの品質試験結果表

種類	改質アスファルト I 型		
項目	[単位]	試験結果	標準的性状
針入度 (25℃)	1/10mm	58	40以上
軟化点	℃	54.0	50.0以上
伸度 (7℃)	cm	52	30以上
伸度 (15℃)	cm	—	—
引火点	℃	322	260以上
薄膜加熱質量変化率	%	+0.01	0.6以下
薄膜加熱後の針入度残留率	%	75.9	65以上
タフネス (25℃)	N・m	13.5	5.0以上
テナシティ (25℃)	N・m	8.4	2.5以上
—	—	—	—
—	—	—	—
密度 (15℃)	g/cm ³	1.031	試験表に付記
最適混合温度範囲	℃	167~173	試験表に付記
最適締固め温度範囲	℃	152~158	試験表に付記
(備考)			
ガムファルト S			

使用材料総括表 (2)

2. 使用骨材の品質試験結果表

使用材料 項目		粗骨材					細骨材			石粉
		S-40 (3号)	S-30 (4号)	S-20 (5号)	S-13 (6号)	S-5 (7号)	スクリー ニングス	粗砂 (海砂)	細砂 (海砂)	フィラー
各 ふ る い 通 過 質 量 百 分 率 (%)	53mm				100.0			100.0	100.0	100.0
	37.5mm				100.0			100.0	100.0	100.0
	26.5mm				100.0			100.0	100.0	100.0
	19mm				100.0			100.0	100.0	100.0
	13.2mm				93.7			100.0	100.0	100.0
	4.75mm				0.5			99.7	99.8	100.0
	2.36mm				0.2			96.5	98.3	100.0
	600 μ m							70.8	86.5	100.0
	300 μ m							39.1	60.1	100.0
	150 μ m							6.2	16.7	99.4
	75 μ m							0.6	1.8	88.6
密 度	見掛け				2.679			2.647	2.686	2.722
	表乾				2.618			2.594	2.607	
	かさ				2.582			2.561	2.561	
(g/cm ³) (見掛け+表乾)/2										
吸水率 (%)					1.40			1.27	1.81	
すりへり減量 (%)					17.9			-	-	
安定性試験損失量 (%)					2.1			2.3	4.2	
粘土塊量 (%)					0.04			0.23	0.36	
軟石量 (%)					0.0			-	-	
微粒分量 (%)					0.1			1.0	2.7	
密度1.95に浮く粒子 (%)					-			-	-	
有機不純物					-			淡い	淡い	
単位容積質量 (kg/L)					1.47			1.59	1.37	

調査名: 佐賀県アスファルト混合物事前審査制度試験

施工場所: —

依頼者名: 株式会社 中野建設

混合物の種類: 密粒度ギャップAs混合物 MG-13(75)改質I型

混合物の基準密度(g/cm³) 2.362 供試体の作製場所 室内 換算係数 C₂= 1.0

試験条件	上載荷重 (N)	686	60℃接地圧 (MPa)	0.63
	試験温度 (℃)	60±0.5	走行回数	42回/分
	走行方法	クランク式	換算係数 C ₁ =	1.0

供試体番号		1	2	3	平均
(1) 空中重量 (g)		10576.8	10569.0	10594.7	
(2) 水中重量 (g)		6098.5	6092.3	6101.2	
(3) 表乾重量 (g)		10614.2	10611.4	10629.7	
(4) 供試体体積 (cm ³)	(3)-(2)×1	4515.7	4519.1	4528.5	
(5) 供試体密度 (g/cm ³)	(1)/(4)	2.342	2.339	2.340	2.340
(6) 締固め度 (%)	(5)/基準密度×100	99.2	99.0	99.1	99.1
変形量 (mm)	(7) d30	0.72	0.98	0.58	
	(8) d45	0.79	1.04	0.63	
	(9) d60	0.85	1.09	0.69	
(10) 変形量の差 (mm)	(9)-(8)	0.06	0.05	0.06	(11) 0.06
(12) 動的安定度 (DS・回/mm)	$\frac{15}{(10)} \times 42 \times C_1 \times C_2$	10500	12600	10500	
(13) 平均動的安定度 (DS・回/mm)	$\frac{15}{(11)} \times 42 \times C_1 \times C_2$				10500
(14) 平均値との差の平方	$((13)-(12))^2$	0	4410000	0	
(15) 標準偏差	$\sqrt{\Sigma (14)/(n-1)}$				1485
(16) 変動係数 (%)	(15)/(13)×100				14.1
圧密変形量 (mm)	d ₀	0.61	0.89	0.45	0.65
時間-変形量曲線の形状		直線型	変曲型	直線型	
備考					

注意1. この試験結果は、試験された試料のみに関するものです。

2. 当試験所の書面による許可無くして、この試験成績書の一部分だけを複製してはいけません。